

令和3年12月28日
気象庁情報基盤部

お知らせ

気象庁第3次長期再解析(JRA-3Q)の利用上の注意

気象庁第3次長期再解析(JRA-3Q)の利用上の注意についてお知らせいたします。JRA-3Qを利用の際にはご注意ください。利用者の皆様にご不便をおかけすることをお詫びいたします。

(2)の品質低下への対応のため、2013年以降の期間について再計算を実施し、2023年春頃に修正版を公開する予定です。

(1) 海氷に関連する一部要素の局所的な品質低下

- JRA-3Qの海氷について、1985年6月～2021年4月の期間、海氷域の周辺部で海氷密接度が0.0であるべきところ、平均で約0.15程度の値となっています。
- 品質低下により地表面要素に生じた差は年々変動の標準偏差の数分の1以下であり、JRA-3Qの品質への影響は局所的で軽微です。
- 詳細は参考資料1をご確認ください。

(2) 2013年以降の北西太平洋以外の領域での熱帯低気圧解析の品質低下

- JRA-3Qの北西太平洋以外の領域において、2013年以降の一部期間の熱帯低気圧解析の品質が顕著に低下しています。
- 北西太平洋の熱帯低気圧解析及びその他の循環場解析等の品質への影響はありません。
- 詳細は参考資料2をご確認ください。

問い合わせ先

気象庁情報基盤部数値予報課地球システムモデル技術開発室データ処理係

電話 : 029-851-4782

メールアドレス : jra@met.kishou.go.jp